

実物大の堤防模型で変状を発見する能力を磨く

実物大の堤防模型を技術者研修に活用



- 河川の現場で数多く発生する変状を、現場と同じ材料を使って忠実に再現
- 研修の実習フィールドとして活用し、現場で「おかしい」を見極める力を養成
- 模型内に空洞を配置し、地中レーダや空洞探査車両による空洞調査も実施

再現する変状

施設	不具合再現内容
堤防	堤体内の空洞 堤体法尻部の湿潤 目地開き
護岸	張りブロック はらみだし 陥没(ブロック単体の沈下) 護岸背面の空洞
	連節ブロック 陥没 連結鉄筋破損
樋門函体	クラック コンクリートの浮き・剥離 鉄筋露出 すり減り 漏水 函渠背面の空洞

土堤に護岸工、樋門函体、特殊堤及び階段工を配置し、不具合を再現

